

国民保護の取組について

■令和6年度の取組

1. 国民保護訓練（弾道ミサイルを想定した避難訓練）

（1）概要

弾道ミサイルが発射された場合の情報伝達や住民がとるべき行動の理解促進を目的とした、住民避難訓練を実施

（2）内容

- ・うじ安心館で基本的な避難行動と訓練の流れについての座学
- ・屋外へ移動
- ・模擬の緊急速報メールにより「ミサイル発射情報」を参加者に伝達
- ・施設管理者は、参加者を市役所本庁舎地下1階の駐輪場へ誘導
- ・参加者は地下駐車場で安全確保の体勢
- ・模擬の緊急速報メールにより「避難解除情報」を参加者に伝達
- ・参加者は避難解除

（3）実施日時・場所・参加者

ア 実施日時：令和7年2月2日（日）9時30分～11時30分

イ 場所：宇治市役所本庁舎、うじ安心館

ウ 参加者：防災士3名、自主防災リーダー33名

消防庁2名、京都府6名、宇治警察署2名

市議会議員7名、観光協会3名、消防団12名

消防本部4名、その他46名

合計118名

2. 全国瞬時警報システム（Jアラート）の全国一斉情報伝達訓練

（1）令和6年 5月22日（水）11時00分

（2）令和6年 8月28日（水）11時00分

※台風10号の接近により中止

（3）令和6年11月20日（水）11時00分

（4）令和7年 2月12日（水）11時00分

■令和7年度の取組

1. 全国瞬時警報システム（Jアラート）の全国一斉情報伝達訓練

令和7年5月28日（水）11時00分に実施

今後、8月、11月、2月に実施される予定

国民保護訓練（弾道ミサイルを想定した避難訓練）

令和7年2月2日（日） 9時30分～11時30分



うじ安心館での講義



市役所地下1階への避難



安全確保の態勢



訓練講評